

平成27年度前期（第2期）官民協働海外留学支援制度 トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム概要

「グローバル人材育成コミュニティ」に参画する企業からの支援により、“産業界を中心に社会で求められる人材”、“世界で活躍できる人材”の育成を目的に学生を支援

＜プログラムの特徴＞

- 学生が立案、作成した留学計画を支援
- 「実践活動」を焦点にした留学を支援
(大学等の教育機関への留学だけでなく、企業でのインターンシップ、学生が立案したプロジェクトなどの留学を支援)
- 「日本再興戦略」、産業界からの意向を踏まえた支援コースの設定
- 産業界の求める人材を選抜
- 支援企業数社による海外インターンシップ等の受入れ開始
- 留学中の支援だけでなく、留学の質を高めるための事前・事後研修、留学中のプロジェクト、留学後のコミュニティを提供

1. 平成27年度前期(第2期) 日本代表プログラム 募集コース と支援予定人数

支援予定人数：計500名

① 自然科学系、複合・融合系人材コース 220名

※うち1割を高等専門学校生を予定

自然科学分野、複合・融合系分野における学修、研究やインターンシップ、フィールドワーク等の実践活動を行う留学を支援します。

特に、環境・エネルギー分野、ライフサイエンス分野、情報通信技術分野、農林水産分野、ものづくり分野において新産業創出につながるような取組や活動を行う留学を支援します。

② 新興国コース 80名

今後、経済成長が期待される新興国においてビジネスを視野に、学修、研究やインターンシップ、フィールドワーク等の実践活動を行う留学を支援します。

③ 世界トップレベル大学等コース 100名

世界大学ランキングで上位100位以内に位置する等、諸外国におけるトップレベルの大学や研究所等において学修、研究やインターンシップ、フィールドワーク等の実践活動を行う留学を支援します。

④ 多様性人材コース 100名

各々の分野や活動において、今後活躍が期待できる人材が行う留学を支援します。

※ 地域人材コース：平成27年度後期(第3期)募集の時期と合わせて募集予定

※ 高校生コース：平成27年1月以降募集予定

2. 支援の内容

奨学金、研修参加費、渡航費、授業料

3. 留学計画の申請要件

- 平成27年4月1日～平成27年10月31日までの間に留学が開始される計画
- 留学期間28日以上2年以内(3ヶ月以上推奨)の計画(1年以上の者は全体の1割程度を予定)
- 留学先における受入れ機関(以下、「留学先機関」という。)と折衝を開始している計画。
- 日本の在籍大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)(以下、「大学等」という。)が、教育上有益な学修活動と認める計画



4. 派遣留学生の要件

- ・ 日本国籍を有する学生又は日本への永住が許可されている学生
- ・ 本制度で実施する事前研修・事後研修及び留学生ネットワークに参加する学生
- ・ 日本の在籍大学等において、学位取得を目的とした課程に在籍する学生
- ・ 日本の在籍大学等が派遣を許可し、留学先機関が受入れを許可する学生
- ・ (独)日本学生支援機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生
- ・ 留学に必要な査証を確実に取得し得る学生
- ・ 留学終了後、日本の在籍大学等に戻り学業を継続する学生又は日本の在籍大学等の学位を取得する学生
- ・ 平成27年4月1日現在の年齢が30歳以下である学生。

5. 申請方法と今後のスケジュール(予定)

学生が立案、作成した留学計画を、在籍する学校を通じ、(独)日本学生支援機構に申請。

(応募期間)

受付開始：10月1日(水)

応募締切：10月24日(金) 17時 必着

(審査時期)

書面審査：平成26年11月～12月

面接審査：平成27年1月中旬に都内にて開催予定

採否決定：平成27年2月上旬

(事前研修)

春季事前研修：平成27年3月

夏季事前研修：平成27年8月

※留学開始時期により、参加する時期が異なる。

(平成27年度後期 学生募集)

平成27年3月～4月(平成27年9月～平成28年3月末までの間に留学を開始する計画を支援予定)

(参考: 官民協働海外留学支援制度トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラムホームページ)

URL： <http://tobitate.jasso.go.jp>